

7月

スクワクプログラム

R8.7.13(月)

今回は、『ムンクの叫び』をテーマに名画に触れながら
アートに挑戦をしました！

「どんなことするのかな？」ワクワクで
あふれていると自然と視線は
講師のまっちゃんへ向きます。



エドヴァルド・ムンク
『叫び』

1893年



顔や手が
汚れても…
全然平気！
だって♡
楽しいもん♡

つぶやき…

「あれ？小指は色がついてない！」と。
ふしぎを発見
「小指で持っていないからじゃない？」
気付いた友達が教えていました♡



「黒くなった！」

今回は、1枚の絵会の中に様々な色が
 混ざり合っていて、その糸田かま・糸織糸田さしに
 気がついた子どもたちの「むすかしい」の
 声もたくさんでしたが、見本をよく見ながら
 取り組んでいました。同じ作品を見ていても
 一人ひとり色や光加減の感じ方が違っ
 いて、個性あふれるムックのロケルが
 完成しました。最後は「自分で」できた！と
 満足感や達成感を感じていました😊



よく見比べたり...

ね、指で押しはいたり...

目、鼻、口の
パーツも
意識
して
描いたよ

完成して
「うれしい！」

10の姿 思考力の芽生え・言葉による伝え合い・豊かな感性と表現

7月13日(月)

7からすわくアートプログラム

今回の
テーマは

ムソクの叫び



今回も
キートバスを使っています☆

気づき...

言葉による
伝え合い

手本を見ながら
描いていく中で

「あ、ここにふねが
あるー!!」

小さいふね
発見!!

まっちゃん先生「お! いい所に

気がいたねー!」
「描いてみよう!」

よく見ると見えてくるもの
がありますよね。自分
なりに色や形を発見し
ていた子どもたちです。

手本を見て

まず始めに叫んでいる人の表情を読み取りました。
「悲しそう」「困ってる?」「キャーって叫んでいるのかな?」
感じ取った雰囲気を踏まえて背景から描いて
いきました。

思考力の目芽え

豊かな感性と表現

背景はオレンジ色をベースに、赤・青・やまぶき色を
自分が見えたまま思いのままに調合して
表現していきました。深い海の部分は
黒や青を使って表現しています。

講師のまっちゃんせんせいで
いつも明るく気さくな
先生で、子どもたちもすぐに
大女子きになりました。

4月から一緒にやって下さっ
ているので今回で4回目です。
子ども達の自由な
表現をいつも
ほめてくださ
います。



まっちゃんせんせいです

言葉による伝え合い

「叫んでいる人の顔はどう?
と尋ねると、「目は白くて、
黒い丸もあって、口は開いて
鼻穴も見えたよ!!」と
細かく教えてくれました。
見えたように描いてみたり、
オリジナルの色を入れて
表現したりと、顔の表情
づくりを楽しみました!!



こんな感じかなー?

手見て!



空も海も顔も、
自分が見えた通り
思ったように
自由に表現します。
キットパスで塗った
ままの状態でいいし、
指でこすって色を混ぜたり
ぼかしたり。自分でどんどん
進められ、自由に描いて楽しいね😊



②土台のオレンジをぬりぬり



④青も黒も使って海の深さを表現



社会生活との
関わり

大好きなまっちゃん先生と
記念撮影!!

子ども達の大好きが
伝わってきますね😊

①オレンジで台紙に土台の線を
描いていきます

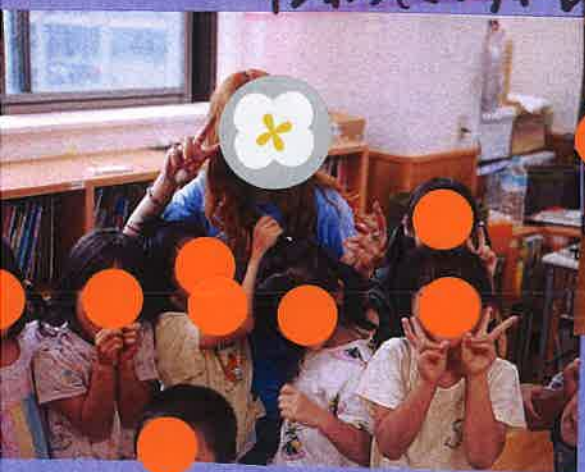


③赤・やまぶき色で空模様を
調合していきます

⑤指で色を
ぼかしてなじませ
ていきます

⑥ムングの叫んでいる人の
顔を描きます
橋の上に立つ人と
描いた顔を貼り
合わせたら

完成です!!



ムングのさけびー

